

市下水処理場における汚泥の放射性物質濃度等の測定結果（令和7年度）

東京電力福島第1原子力発電所の事故後、福島県内の下水処理場の汚泥等から比較的高濃度の放射性物質が検出されたことを受けて、大和市内2ヶ所の下水処理場（北部浄化センター、中部浄化センター）における放射性物質濃度等の測定を行っています。

1. 下水処理場所在地

北部浄化センター：大和市下鶴間2698番地
中部浄化センター：大和市深見3811番地

2. 測定結果

(1) 脱水汚泥

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和7年 4月24日	190	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 5月20日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 6月10日	20	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 7月22日	93	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 8月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 9月16日	310	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年10月16日	100	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年11月18日	32	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年12月16日	22	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 1月20日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
中部浄化センター	令和7年 4月24日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 5月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 6月10日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 7月22日	16	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 8月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年 9月16日	21	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年10月16日	540	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年11月18日	11	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和7年12月16日	90	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 1月20日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤

(2) 燃却灰

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和7年 4月15日	不検出	不検出	21	21	
	令和7年 5月12日	不検出	不検出	27	27	
	令和7年 6月 3日	不検出	不検出	28	28	
	令和7年 7月 8日	不検出	不検出	31	31	
	令和7年 8月 5日	不検出	不検出	41	41	
	令和7年 9月 3日	不検出	不検出	31	31	
	令和7年10月 3日	不検出	不検出	50	50	
	令和7年11月18日	不検出	不検出	24	24	
	令和7年12月 4日	不検出	不検出	31	31	
	令和8年 1月 8日	不検出	不検出	18	18	

(3) 廃砂

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和7年 4月 8日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 5月14日	不検出	不検出	11	11	
	令和7年 6月 4日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 7月 2日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 8月 5日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年 9月12日	不検出	不検出	13	13	
	令和7年10月16日	不検出	不検出	11	11	
	令和7年11月11日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和7年12月16日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和8年 1月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	

(4) 放流水

2下水処理場とも、不検出でした。

令和7年：7月22日

令和8年：1月20日

3. 空間放射線量の測定結果

μSv : マイクロシーベルト

下水道施設名	測定日	測定値 ($\mu\text{Sv}/\text{h}$)				備考
		東	西	南	北	
北部浄化センター	R7年 4月24日	0.045	0.043	0.051	0.034	
	R8年 1月 9日	0.052	0.044	0.056	0.040	
中部浄化センター	R7年 4月24日	0.037	0.044	0.031	0.049	
	R8年 1月 9日	0.042	0.046	0.034	0.057	

※【測定機器】

環境放射線モニタ（株）堀場製作所製 PA-1000

なお、これらの測定機器は簡易型測定機器であり、神奈川県公表の測定値とは単純に比較することはできません。

【測定地点】

各浄化センター敷地境界付近の東西南北4地点を地表より1mで測定。

4. 今後の対応

- 平成23年6月16日付けで国から示された「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取扱いに関する考え方」及び平成24年1月1日付けで施行された「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対応に関する特別措置法」など関連法令の基準に沿って、引き続き対応していきます。
- 焼却灰に含まれる放射性物質濃度は、100Bq/kg以下で横ばいとなっておりますので、可能な限り資源化を進めています。
- 今後も、測定結果については、市ホームページを通じ公表を行っていきます。

<問い合わせ>

水質管理センター（北部浄化センター）
大和市下鶴間2698番地
電話：046-260-5791